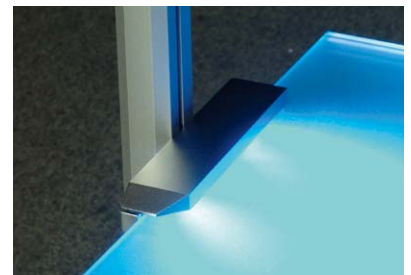


本カタログに掲載している製品内容は、部品としての品質範囲です。この部品を使用した最終製品の機能・性能・安全を保証するものではありません。

## ■オプションを使った施工例

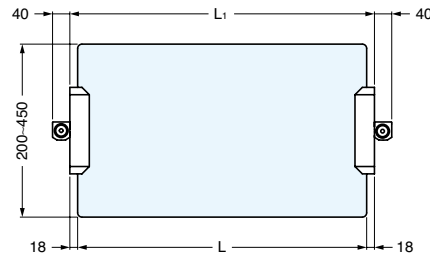


D  
棚システム

ユニットシェルフ

- 固定方法は、天井と床固定以外に、壁と床固定もできます。  
詳細はP.385のフレームの設置バリエーションをご覧ください。
- オプションとして光るガラス棚(LED仕様)や木製棚を付けることもできます。LEDの発光色はブルー、シアンがあります。
- Cタイプのガラスクランプは単体で壁固定ガラスクランプとしても使えます。  
詳細はP.303をご覧ください。

## ■ガラス棚板寸法

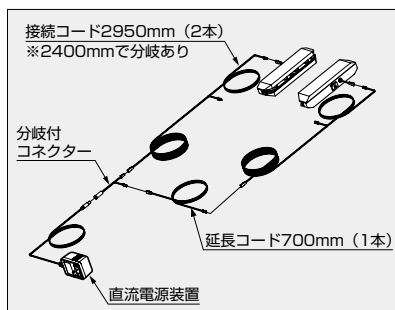


$$L(\text{ガラス幅寸法}) = L_1(\text{縦フレーム間隔寸法}) - 36$$

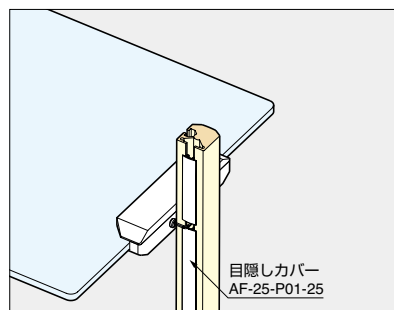


上から 壁固定座2本ロッドタイプ  
壁固定座フレームカットタイプ  
光るLEDガラス棚  
ガラスクランプ壁固定の使用例

## ■光るLEDガラス棚

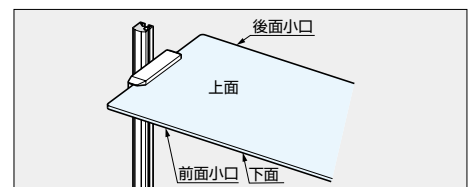


- LEDの発光色はブルー、シアンがあります。
- ガラスクランプ棚金物(LED仕様)1セットにつき、アダプターが1ヶ付属されています。
- 1ヶのアダプターには、LEDガラス棚クランプを1セット(2ヶ)接続できます。
- 光るガラス棚のガラス厚は10mmのみです。
- ガラスは別途ご用意ください。



- 配線は、縦フレームの後ろの溝に入れてオプションの目隠しカバー AF-25-P01-25 を使用することで美しく収められます。

## ■ガラス棚の加工について



- ガラスを光らせるためには加工が必要です。ガラスは別途ご用意ください。  
面発光処理：ガラス板の上面または、下面と前面小口、後面小口に曇りガラス加工を行ってください。
- 小口発光処理：ガラス板の前面小口と、後面小口に曇りガラス加工を行ってください。
- 加工なしでは、ガラス棚を光らせることができない場合があります。
- ガラスサイズはW800mm×D450mm以下のサイズ推奨です。それ以上のサイズの場合ガラス棚が十分に光らない場合があります。
- 推奨ガラス板は、高透過ガラスです。